



令和 5 年 9 月 2 9 日 (No.6)

小金井市立南小学校

TEL 042-383-1149

くじらぐも 042-385-6310



学校 HP



充実の秋に向けて

校長 檀原延和

朝晩はだいぶ涼しくなり、ようやく秋の訪れを感じる頃となりました。学校では、7日の開校50周年記念運動会に向けて、どの学年も一生懸命、練習に取り組んでいます。28日は、応援合戦などの全校練習を行いました。当日は、全力で取り組む子供たちに、大きなご声援をお願いいたします。

さて、先日の学校公開には、多くの保護者の方々にお越しいただき、誠にありがとうございました。お子様の日頃の学校での活動の様子をご覧いただけたことと思います。(学級閉鎖となったクラスは、9月29日に実施予定です。)また、学校公開アンケートにご協力いただきありがとうございました。

本校では今年度、「関わり合い、主体的に学び、深い学びを実現する児童と教師」をテーマに校内研究を進めています。研究教科は国語ですが、この主題はどの学習にも関わる大切なテーマです。子供たちが、関わり合う前提には、互いに尊重し合い、安心して考えを伝え合える関係づくりが不可欠です。そのためには、日々の授業を通して、まず教師が率先して子供たち一人一人を大切に、子供の意見や考えに丁寧に耳を傾けることが大切です。そして、子供たちが他者との対話を通して協働的に課題解決していく力を身に付けていけるように授業づくりに取り組んでいます。子供たちが、互いの考えを発表し合い、共有したり深めたりしていく上で、一人1台端末の活用も大変有効です。今回お寄せいただいたアンケートから、これらに関連する内容について、いくつかご紹介させていただきます。



- 先生の指示をしっかりと聞き落ち着いた授業態度に感心しました。先生方が子ども達の反応や意見に対して否定せず汲み取ろうと関わって下さる場面が何度もありとても印象的でした。
- 遮られる形で時々出る子ども達からの意見や質問にも、丁寧に答える先生に共感を持ちました。周りの人と話し合っても良いよと言われていたのも良いなと思いました。
- 国語の授業がタブレット学習で、皆タイピングができ、理解しながら答えを入力していて凄いなと思いました。
- 国語の授業でChromebookを使い、先生が予めグループを登録し、自分の考えを入力しながら、グループの他の友達の考えも見られるというものだった。コロナ禍に急いで用意された感じのChromebookも3年経ってこんな風に授業に自然に組み込まれていることに感動した。
- 理科の授業でしたが、班に分かれて意見を出していてとても活発な様子でした。
- 私自身が小学生の頃の音楽の授業とは全く違い、子ども達が音楽の授業を楽しみながら受けられるよう先生が授業展開されていたのがよく伝わりました。また、『綺麗な音色だね』や『すごくいいね』など、一人一人に声掛けをされているのがとても印象的でした。
- 英語の授業も子供たちが積極的に良い授業でした。ネイティブの先生でなく、逆に担任の先生が一生懸命英語を使う事で子供も英語に対して緊張せず抵抗感がなくなり一緒に楽しめていると感じました。
- 学年全体でワークショップのような発表の授業を見るのは初めてでしたが、グループごとに特徴があり、工夫もしていて見ごたえのある授業でした。クロームブックを活用したまとめがわかりやすいと思いました。

その他、改善してほしい内容についてもご意見をいただきました。今回お寄せいただいたアンケートの内容を今後の教育活動の更なる改善に生かし、充実の秋に向けて取り組んでいきたいと思っております。今後とも、ご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。